

テ居ラスト夫々回春スル也アリ終リて安達ヨ
 リ内都ノ職エヨリ所願シテアルエトガ存ルソ
 ウデスガ如何デスカトノ問ニ對シテハ夫レハ
 所長ノ方ヲ話レテアルトテ明答ヲ與ハス結局
 約ニ十分ニシテ會見ヲ打切り両名ハ辭去シタ
 リ

特別委員

- 山崎 藤吉 飯田 貫太郎
- 吉川 伴三郎 高野 勝 弥
- 萩原 金次郎
- 懇親會準備委員
- 石井 常太郎 吉川 伴三郎
- 萩原 金次郎 若岡 一 集

愛する兄弟諸君に告ぐ!!!

俺達の最後を飾るべく大懇親會に参加せよ!!!
 乳飲み子も老人も一家擧つて飛鳥山に馳せ參ぜよ!!!

砲具、小銃、精器、銃砲、板橋、火具、技師課の各課製造所の従業員は、一致團結の下に當局者に向つて、請負者の特別手當を實收入に依つて支給せよと請願書を提出した。然かも九日の正午に回答せられたと言ふ事に至つた。

外部に於ても九日の午前十時、横田、芳川、安宅、氏が南部提理を訪問して、これ又、右様の要求書を提出することになつた、諸君團結せよ!!!

今朝の宣傳ビラは没収されたのでそれを造ら讀みにくい處や、意味の通じない處は勘辨を願ひます。

況んや俺達官業労働者は、時と言はず、この國家の爲め又、自己の爲めに労働を續けて来た、階級な労働に甘んじて来た、然るに、軍備縮少、若し七千餘人、本月二十日前迄を期して一大誠者を斬行せしに就職し得るであらうが、現時の如き不景氣の場、よいのであらうか、これ將に、七千の従業員とそのたのである、それは恰も、強盜殺人の犯罪者、同じ愛する兄弟諸君よ!!!資本主義制度に於ける労働者は、我を受けるのである、けれども俺達の行爲は絶対に訴る事は即ち俺達の生存権を確認せしむる第一歩で

153 183

故に、官業労働者同盟東聯會は、三月十日正、より飛鳥山に於て大懇親會を開催して社會の輿論に訴へると同時に、永い間、肉絛り、骨を削る様な過酷な労働の中に、友人として、知人として、苦樂を共に朝夕を夢の様に移して来た、願ひ見るも恰度、走馬燈の様だ、意地の悪い官吏から、虐待された時に、もうこんな處へ二度と出勤するものかと、断念して辭職願を出さうとした時に、温い友人が来て無理に引止めて呉れた。家内が病氣で醫者にも掛ける事が出来なかつた時に、友人知人から同情金を送つて呉れてどうやら生命を取り止めた。こうした、坂の種が次から次と呼び起される、俺達はどうも別れる事が辛いのだ、けれども、横暴な當局の爲めに、泣いても笑つても誠言されなければならぬ、そこで、送別の意味で大懇親會を開催します、遊い方も、又女の方も、この日だけは参加して下さい。

大正 年 月 日 曜 日
 153 183